

平成30年度  
大阪府安全なまちづくり推進会議  
構成団体の活動結果

## 平成30年度 構成団体活動結果

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府	<p>1 大阪府安全なまちづくり推進会議の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 総会の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ オール大阪の安全なまちづくりに向けた目標の設定</li> <li>・ 取組重点 <ul style="list-style-type: none"> <li>「特殊詐欺の被害防止」、「子どもや女性を狙った性犯罪の被害防止」、「ひったくり・路上強盗の被害防止」、「自動車を狙った犯罪の被害防止」</li> </ul> </li> <li>・ 大阪府における喫緊の課題への対策を強化すべく、「検討部会」を設置することが議決され、特に取り組むべき事項である「特殊詐欺の被害防止に向け、「特殊詐欺対策検討部会」を設置した。</li> <li>・ 西川きよしファミリーを「大阪府安全なまちづくり大使」として再委嘱した。</li> </ul> </li> <li>○ 防犯キャンペーンの実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>府民の自主防犯意識の向上を図るため、安全なまちづくり推進月間（10月）に、構成団体とともに犯罪の被害防止に向けたキャンペーン等を実施した。</li> <li>・ 10月5日：黒山地域安全大会（黒山防犯協議会、黒山警察署）</li> <li>・ 10月6日：大阪府民大会（大阪府防犯協議会連合会、大阪府警）</li> <li>・ 10月11日：ミナミ地域安全大会（安まち大使西川かの子氏参加）</li> <li>・ 10月12日：特殊詐欺被害防止キャンペーン【梅田地下街】 （大阪府金融機関防犯対策協議会）</li> <li>・ 10月16日：密輸撲滅キャンペーン（大阪通関業会）</li> <li>・ 10月16日：特殊詐欺被害防止キャンペーン【天神橋筋商店街】 （大阪府金融機関防犯対策協議会）</li> <li>・ 10月18日：コンビニ防犯訓練 （大阪府コンビニエンスストア防犯対策協議会）</li> <li>・ 10月24日：リーダー養成研修（大阪府社会福祉協議会）</li> <li>・ 10月28日：南松尾はつがのイベント</li> </ul> </li> </ul> <p>2 地域安全センターの設置促進・活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 府警や自治体と協働して、未設置であった小学校区に地域安全センターを設置した。</li> <li>○ 治安対策ニュース、治安対策課通信、府ホームページなどの各種広報媒体を活用して地域安全センターの好事例・好取組の広報を行ってボラン</li> </ul>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府	<p>ティア団体の活性化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域安全センターの取組に協働して参加した</li> </ul> <p>3 企業における社会貢献活動への取組の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公民連携デスク等と連携し、防犯面に対する企業の取組みについて働きかけを実施した。</li> <li>○ 企業に対して、各種防犯キャンペーンで配布する啓発物品の提供依頼や従業員に対する防犯意識向上のための研修を実施した。</li> </ul> <p>4 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 部活動やランニング時における「ながら見守り」活動などの防犯ボランティア活動に参加しやすい環境の整備を図るため、「第一回大阪ランニングパトロール」を開催し、学生や会社員等による主体的な防犯ボランティア活動を推進した。</li> <li>○ ツイッターを活用して、若い世代に対する広報啓発を推進した。</li> </ul> <p>5 青色防犯パトロール活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業者団体から寄贈を受けた青色防犯パトロール車両を市町村に配布し活動の促進を図った。</li> <li>○ 青色防犯パトロール車両を活用して、府内警察署等と協働して児童の登下校時における見守り活動を実施した。</li> </ul> <p>6 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防犯ボランティアの取組事例の紹介</li> <li>○ 大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰受賞団体の紹介</li> </ul> <p>7 基礎自治体との連絡調整</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市町村防犯担当者連絡調整会議の開催</li> <li>○ 自治体への犯罪情報の提供</li> <li>○ 防犯環境整備状況の把握・資料化と情報共有</li> </ul> <p>8 教職員に対する安全対策研修の促進及び防犯教育の推進支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 府内学校園の安全教育に関する教職員の資質と指導力の向上を図るため、「学校安全教育研究協議会」を開催</li> <li>○ 府内学校園の安全管理の充実を図るため、「防犯教室講習会」を開催</li> <li>○ 府内学校園の交通安全教育の推進を図るため、「学校安全教室推進事業交通安全教室」の開催</li> <li>○ 子ども自身の危険予測能力と危機回避能力の向上と犯罪や事故に巻き込まれない子どもの育成を目指し、「地域安全マップづくり」を推進</li> </ul> <p>9 犯罪多発場所等における防犯対策の推進</p>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府	<p>犯罪情勢に合わせた自治体への働き掛け、防犯研修、キャンペーン等の実施</p> <p>10 実践的・体験型交通安全事業の実施及び地域安全協働活動の展開 自転車シュミレーターを活用し、効果的な交通安全講習を実施した。</p> <p>11 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施 安全なまちづくり推進月間における府内の防犯気運の醸成、キャンペーンの実施</p> <p>12 地域安全マップの普及促進 地域安全マップ作製支援</p> <p>13 府民に対する「治安対策に向けたアンケート調査」の実施 「おおさかQネット」を活用した府民への治安対策に関する調査の実施</p> <p>14 地域に根差した少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少年非行防止活動ネットワーク構築 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未構築の市区町村への重点的な働きかけを行い、府内すべての市区町村においてネットワークを構築。(合計構築数 66/66 市区町村)</li> </ul> </li> </ul> <p>15 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 深夜における声掛け活動の実施 少年非行防止活動ネットワークの活動支援として、夜間の街頭巡回の同行指導や研修等を実施。(支援実施回数：50回)</li> <li>○ インターネット上のいじめ等対策事業の実施 大阪の子どもを守るサイバーネットワークアドバイザー会議等での検討</li> </ul> <p>16 小・中学校における生徒指導体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 中学校に「こども支援コーディネーター」を配置した</li> <li>○ 中学校区単位にチームによる生徒指導体制を確立するため、小中学校生徒指導体制の推進を行った <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒指導主事に非常勤講師を配置した</li> <li>・ 生徒指導アドバイザー等を配置した</li> </ul> </li> </ul> <p>17 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少年非行防止活動ネットワークにおける連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少年非行防止活動ネットワークの活動支援を通じ、少年警察ボランティアと青少年指導員の連携強化を推進。</li> </ul> </li> </ul> <p>18 青少年健全育成条例等の効果的な運用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 有害環境浄化活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ミナミ等繁華街の夜間立入制限施設へ条例遵守状況調査を実施 (30施設)</li> </ul> </li> </ul>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有害図書類等の区分陳列遵守状況及び自動販売機の遵守状況調査を実施（2,716店舗）</li> <li>○ スマートフォン等を介した被害防止に向けた取組の促進</li> <li>・ フィルタリング普及促進に向け、チラシ・ティッシュを保護者や青少年等に配布</li> <li>・ O S A K Aスマホサミット開催（総来場者数約 300 名）</li> <li>・ スマホ安全出張講座開催（32 回、約 2,600 名）</li> <li>・ 事業報告者兼事例教材集の配布（約 3,000 部）</li> <li>・ 携帯電話販売店舗への条例遵守状況調査実施（101 店舗）</li> </ul> <p>19 少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 様々な広報媒体を用いた効果的な広報の推進</li> <li>・ 「少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間」に、啓発キャンペーンの実施や啓発物品等を配布。</li> <li>・ 少年非行防止対策関係会議や啓発キャンペーンへの参画を通じて関係機関と協働した広報啓発を実施。</li> </ul> <p>20 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少年個々の特性に応じた立ち直り支援の実施</li> <li>・ 少年サポートセンターにおいて、非行等問題行動のある少年に対して、学習、スポーツ、農園芸、社会貢献活動等の体験を取り入れた立ち直り支援を実施した（立ち直り支援事業回数～1,742 回、参加述べ人数～1,859 人 2 月末現在）</li> </ul> <p>21 少年非行防止に向けた保護者・家族への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少年サポートセンター育成支援室の立ち直り支援を通じた保護者・家族への支援</li> <li>・ 少年サポートセンターにおいて立ち直り支援を行う過程で、情報交換や指導助言を通じて保護者・家庭を支援した。</li> </ul> <p>22 無職少年に対する自立・就労支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大阪府子ども・若者民間支援団体連絡会議の実施</li> <li>○ 青少年スキルアップサポートモデル事業の実施・ニート・ひきこもり等を経験するなどの課題を抱え民間支援団体等で支援を受けている青少年に対し、インターン・アルバイト支援等の将来に備えた支援を実施することで、青少年の社会的自立を促進する「青少年スキルアップサポートモデル事業」を平成 30 年度より実施した。</li> <li>○ O S A K Aしごとフィールドにおいて、大阪府地域若者サポートステーションと一体的に支援を実施することにより、若者無業者の職業的自</li> </ul>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府	<p>立支援を実施。</p> <p>23 まちぐるみでの子ども見まもり活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業者団体と連携した防犯ブザーの普及</li> <li>○ 子ども安全見まもり活動への参画の働き掛け</li> </ul> <p>24 学校の安全確保対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）を配置した</li> </ul> <p>25 こども110番運動の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ こども110番運動に関する広報の実施</li> <li>○ 「動くこども110番」活動の推進</li> </ul> <p>26 非行防止・犯罪被害防止教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校段階での規範意識の向上を図るため、小学校5年生や高学年を対象に、非行防止教室等を実施した。</li> </ul> </li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">（実施校993校/1,002校、実施率99.1%、2月末現在）</p> <p>27 道路・公園における防犯環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防犯環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府営駐車場内の監視カメラ等による監視体制の維持、防犯啓発ポスターの掲示</li> <li>・ 駐車場出庫口、外周道路及び中央広場等8カ所11台の防犯カメラを設置した。（計17カ所32台）</li> </ul> </li> </ul> <p>28 自転車通行環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自転車通行空間の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自転車通行空間整備緊急3か年計画（案）に基づき、府管理道路で約30.0kmの自転車通行空間を整備した。</li> </ul> </li> </ul> <p>29 無電柱化（電線共同溝）事業の促進及び美観形成等による交通・防犯環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 無電柱化の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 無電柱化推進計画に基づき、府管理道路で約300mの電線共同溝を整備した。</li> </ul> </li> </ul> <p>30 地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備 自治体に対する防犯カメラ等の防犯環境整備の働き掛け及び設置に係る各種支援</p> <p>31 住まいの防犯対策の普及 ホームページにて「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」、「防犯モデルマンション」に関する外部サイトを紹介した。</p>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府	<p>32 府営住宅における防犯環境の整備 府営住宅の防犯仕様への対応</p> <p>33 ひったくり防止カバーの普及促進 ひったくりの発生実態に応じた防止カバー普及促進</p> <p>34 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業者団体と連携した防犯ブザーの普及</li> <li>○ こども110番運動の広報啓発による「こども110番の家」、「動くこども110番」の普及促進</li> <li>○ 女性に対する性犯罪被害防止研修・キャンペーン等の実施</li> <li>○ 府内企業における防犯研修の実施</li> <li>○ 青色防犯パトロール車を活用した児童等の登下校時における見守り活動の実施</li> </ul> <p>35 サイバー犯罪被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ サイバー犯罪の手口に関する関係機関との情報共有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消費生活センターから府警サイバー犯罪対策課に詐欺サイト及び偽サイトに関する情報の提供を実施した。(99件、2月末時点)</li> </ul> </li> </ul> <p>36 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 特殊詐欺被害防止緊急対策事業による市町村への特殊詐欺対策機器の普及促進</li> <li>○ 府内各部局、警察、自治体、事業者等と連携した被害防止に関する広報啓発の実施</li> <li>○ ホームページ、ツイッターを活用した広報啓発活動の実施</li> </ul> <p>37 だまされないための電話対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自治体に対する特殊詐欺対策機器貸出事業の予算化に向けた働き掛け</li> <li>○ 府ホームページ等における特殊詐欺対策機器の紹介</li> </ul> <p>38 生活保護をはじめとする不正受給事犯対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活保護制度の適正化に向けた働き掛け <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活保護法施行事務監査において、生活保護の実施機関に対し、被保護者に係る課税調査や訪問調査等が適正に行われているかの確認及び必要な指導を行った。</li> </ul> </li> </ul> <p>39 高齢者の見守り活動の充実など支援体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公民一体の高齢者見守り活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民間の事業者と「大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定」を締結し、行方不明高齢者の早期・発見・保護への協力や見守り等に取り組んだ。</li> </ul> </li> </ul>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府	<p>H31.3.19 損保保険ジャパン日本興亜株式会社及び損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社との協定締結。</p> <p>40 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進 関係団体・企業と連携した広報啓発活動の実施</p> <p>41 駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請 関係団体・企業と連携した広報啓発活動の実施</p> <p>42 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付の啓発・指導 「大阪府自転車盗難防止対策協議会」と協働して街頭キャンペーンを実施</p> <p>43 重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進 「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」を活用した自転車盗難防止対策の実施</p> <p>44 社会のルール・マナー向上のための広報・啓発活動の推進 「大阪府中学校生徒会サミット」を開催し、規範意識の醸成及び各校の生徒会活動の活性化を推進した。</p> <p>45 地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）の推進 「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づき、自転車マナーアップ強化月間をはじめ、各種イベント等において、関係機関と連携し、条例内容の周知啓発を実施。</p> <p>46 薬物乱用防止啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 薬物乱用防止の広報啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「少年非行・被害防止、暴走族追放強調月間」における啓発キャンペーンや、大阪府青少年指導員連絡協議会を通じた青少年指導員への薬物乱用防止に向けた活動要請を実施。</li> <li>・ 学校等における薬物乱用防止の指導・教育を充実強化するとともに、様々な機会を利用して各種啓発キャンペーンを実施した。</li> <li>・ 府政だより等による広報により、薬物乱用防止の啓発を行った。</li> </ul> </li> <li>○ 学校における薬物乱用防止教育 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者への啓発を含め、専門家（学校薬剤師等）による薬物乱用防止教室の開催など、学校教育活動全体を通じて取り組んだ。</li> <li>・ 教職員等を対象とした、「薬物乱用防止教室推進講習会」を開催し、学校における薬物乱用防止教育の推進を図った。</li> </ul> </li> <li>○ 環境整備5カ年計画における薬物対策事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ あいりん地域を中心とする対策として地域住民や外部からの訪問者に対する啓発を実施し、覚せい剤などの撲滅を訴え、薬物汚染のない街</li> </ul> </li> </ul>



団体名	平成30年度 活動内容
大阪府	<p>を目指した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 薬物乱用防止に関する啓発ポスターを、あいりん地域も含めた府内全域の府民の目に留まる場所（鉄道、スーパー等）に掲出した。</li> </ul> <p>47 自転車のマナーアップ向上に向けた駐輪場の整備・設置の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自転車マナーアップ強化月間及び駅前放置自転車クリーンキャンペーンを活用し、放置自転車追放の機運を高めるための広報啓発活動を推進</li> <li>○ 自転車駐輪場の調査結果について、各市町村と情報共有を実施</li> </ul> <p>48 違法駐車排除活動の活性化</p> <p>広報啓発活動の推進による府民意識の向上を図った。</p> <p>49 不法投棄監視の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 不法投棄の抑制効果の向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不法投棄の抑制を目的とする監視カメラの適切な管理</li> </ul> </li> <li>○ 不法投棄の早期発見及び早期撤去 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期的な道路パトロールによる不法投棄の早期発見と撤去</li> </ul> </li> </ul> <p>50 落書き・投棄ゴミの早期排除・ボランティアと協働した取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域住民との協働 <ul style="list-style-type: none"> <li>地域と連携した安全なまちづくり</li> </ul> </li> <li>○ 落書き消し活動の推進</li> </ul>
大阪府警察	<p>1 地域安全センターの設置促進・活動支援・取組参加</p> <p>地域安全センターの実態を踏まえ、各警察署と連携して、各地域安全センターを拠点に活動する防犯ボランティアとの合同パトロールなどの取組を推進した。</p> <p>2 企業における社会貢献活動への取組の促進</p> <p>各事業者の特性を生かした防犯 CSR 活動への参加を促進した。</p> <p>3 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大学生等による防犯ボランティア団体設立を促進し、防犯ボランティア活動の拡充を図った。</li> <li>○ 若手防犯ボランティアの主体性を醸成するための支援として、近畿及び大阪学生安全・安心ボランティア交流会を実施した。</li> <li>○ 自治体、事業者等への働き掛けを行い、防犯啓発物品等の提供を受け、防犯ボランティア団体への活動支援を実施した。</li> <li>○ 防犯ボランティア相互間の情報共有や活動の拡充、活動意欲の向上を図るため、2.23「第1回大阪ランニングパトロール」や全国地域安全運動大阪府民大会、防犯協会ブロック連絡会議等を開催した。</li> </ul> <p>4 青色防犯パトロール活動の促進</p>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府警察	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ホームページで青色防犯パトロールの活動事例などを紹介した。</li> <li>○ 実施団体に対して、犯罪の発生分析資料等を提供し、下校時間帯及び夜間帯における活動の拡充に向け働き掛けを行った結果、昼夜間帯の活動が増加した。</li> </ul> <p>5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 安まちメールを活用して、防犯イベント、犯罪情報、防犯対策等の情報提供を行った。</li> <li>○ 大阪府警察ツイッターを活用して、防犯キャンペーンや防犯ボランティアの活動状況、特殊詐欺発生情報等の情報を配信した。</li> <li>○ 各種広報啓発の機会を活用するとともに、自治体、事業者等と連携して安まちメールの登録勧奨を行い、登録者数が増加した。</li> <li>○ 犯罪発生マップの有効活用による発生時間・場所等の情報発信を行った。</li> </ul> <p>6 犯罪多発場所等における防犯対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自治体、事業者と連携し、特殊詐欺、ひったくり、女性被害、車上ねらい、部品ねらい等の防止キャンペーンを実施した。</li> <li>○ 地域安全センターにおける地域住民と合同の青色防犯パトロールや、夜間パトロールを実施した。</li> <li>○ 学生防犯ボランティアと連携し、小学生に対する誘拐防止教室や防犯クロスワードを実施した。</li> <li>○ 事業者と連携し、社員に対する特殊詐欺被害防止研修を実施した。</li> <li>○ 防犯ボランティア、自治体、警察署等と連携した各種キャンペーンを実施し、防犯意識の高揚を図った。</li> <li>○ 事業者、関係団体等に対し、防犯活動参画に向けた働き掛けを実施した。</li> <li>○ 金融機関等の従業員に対する水際対策研修を実施した。</li> <li>○ 4月、8月、12月の帰省時期、JR新大阪駅等において、帰省した息子世代に高齢親族宅への特殊詐欺被害防止啓発や、同親族宅への防犯機能付電話機等の設置を呼び掛けた。</li> <li>○ 消費生活センターや自治体と連携し、高齢者に対する特殊詐欺被害防止の防犯教室を実施した。</li> </ul> <p>7 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防犯イベント「2.2安全なまち大阪実現への挑戦」及び全国地域安全運動大阪府民大会を実施した。</li> <li>○ 自治体、関係団体、事業者等に積極的な参加を働き掛け、各種防犯大会、キャンペーン等を実施した。</li> </ul>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府警察	<p>8 地域安全マップの普及促進取組結果 自治体、学校及び教育委員会と連携し、「地域安全マップ」の普及促進を行った。</p> <p>9 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 活動実態に即した支援の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種会議等での講演や研修、声掛け活動時の同行指導等、既構築の少年非行防止ネットワークに対する支援を実施した。</li> </ul> </li> </ul> <p>10 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少年非行及び犯罪被害の未然防止活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夜間帯に歓楽街や商業施設等で少年警察ボランティア等と合同補導を実施した。</li> <li>・ 福祉犯被害の未然防止を目的に、歓楽街において、深夜特別補導を実施した。</li> <li>・ サイバー補導にて、援助交際等を行おうとしていた少年を補導し、福祉犯被害の未然防止を図った。</li> </ul> </li> </ul> <p>11 小・中学校における生徒指導体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スクールサポーターによる学校への訪問活動等を実施し、学校との連携強化を図った。</li> <li>・ 平成30年度は、新たに3市町の教育委員会及び国立大学法人との間で、「学校・警察相互連絡制度」の協定を締結し、相互連携の強化を図った。</li> </ul> </li> </ul> <p>12 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少年警察ボランティア及び青少年指導員と連携した少年非行防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少年サポートチームを結成し、少年警察ボランティア等と連携して、問題を抱える学校の立て直しを支援した。</li> <li>・ 少年指導委員と連携して風俗営業所への立入りを実施した。</li> <li>・ 学校の長期休業期間等の際し、少年警察ボランティア及び青少年指導員と合同補導を実施した。</li> </ul> </li> </ul> <p>13 青少年健全育成条例等の効果的な運用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ インターネット利用に関する教育及び広報啓発活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 携帯電話インターネット接続役務提供事業者等と連携した「スマホ・ケータイ安全教室」等を実施した。</li> </ul> </li> </ul>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府警察	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フィルタリング利用促進に向けた広報・啓発活動を実施した。</li> <li>○ 少年を取り巻く社会環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 青少年の夜間立入制限施設の条例遵守状況について、立入調査を実施した。</li> <li>・ 青少年健全育成条例で規制された有害役務営業店舗の把握活動及び立入調査を実施した。</li> </ul> </li> </ul> <p>14 少年非行統計に基づく街頭補導活動等各種少年非行防止活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少年非行統計の分析及び効果的な活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少年の溜まり場、い集する時間帯等、分析した情報を少年警察ボランティア等と共有し、街頭補導活動等各種少年非行防止活動に活用した。</li> </ul> </li> </ul> <p>15 少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 効果的な広報啓発活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治体、事業者、少年警察ボランティア等と協働して、非行防止大会、キャンペーン等の広報啓発活動を実施した。</li> <li>・ テレビ、FM ラジオ、大型電光掲示板等各種広報媒体を活用し、広報啓発活動を実施した。</li> </ul> </li> </ul> <p>16 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少年個々の特性に応じた立ち直り支援活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習支援やスポーツ教室等、少年個々の特性に応じた立ち直り支援活動を実施した。</li> </ul> </li> <li>○ 少年に手を差し伸べる活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 問題を抱えた少年及び保護者に対して、積極的に働き掛け、立ち直り支援活動を実施した。</li> </ul> </li> <li>○ 科学的アプローチを用いた立ち直り支援活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対象少年等に対して、臨床心理士等の資格を有する少年補導職員による心理テストを実施し、科学的根拠に基づいた立ち直り支援活動を実施した。</li> </ul> </li> </ul> <p>17 まちぐるみでの子ども見守り活動の促進取組結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各種キャンペーン、防犯教室等を通じて、防犯ブザーの普及促進を図った。</li> <li>○ 各種会合等の機会を有効活用し、子どもの安全見守り活動への参画の働き掛けを実施した。</li> <li>○ 犯罪の発生時間・場所等を踏まえ、大阪府警察スクールサポーター等を効率的に運用するとともに、防犯ボランティアと緊密に連携し、防犯ボランティア活動の活性化を図った。</li> </ul>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府警察	<p>18 非行防止・犯罪被害防止教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小学校高学年に重点を置いた非行防止教室等の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校高学年に対して規範意識の向上を図るため、府内小学校での非行防止教室を実施した。</li> </ul> </li> </ul> <p>(小学校5年生対象：実施校 991校/1,002校、実施率 98.9%(2月末現在))</p> <p>19 繁華街等における防犯設備の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 商店街等との連絡会議等を通じて防犯カメラ等の設置促進を働き掛けた。</li> <li>○ 歓楽街等に設置している既設置の防犯カメラシステムの点検、補修を行った。</li> </ul> <p>20 自転車通行環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自転車通行環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高槻市北部の自転車道整備に合わせ、府下初めてとなる「自転車一方通行」規制を実施した。</li> </ul> </li> <li>○ 自転車の通行に係る危険箇所の点検 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 視距障害交差点対策を通して、自転車の通行に係る危険箇所等の点検を実施した。</li> </ul> </li> </ul> <p>21 地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自治体に対する防犯カメラ等の防犯環境整備の働き掛けを行うとともに、防犯カメラ設置に係る各種支援を行った。</li> <li>○ 通学路、公園等を中心とした防犯カメラの設置促進を行った。</li> <li>○ JR南吹田駅等の整備事業に伴う防犯環境を整備した。</li> </ul> <p>22 交差点カメラの設置による、犯罪等の抑止対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交差点カメラの設置 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成30年度は、門真警察署の5交差点に計12台を設置した。</li> </ul> </li> </ul> <p>23 官公庁、交番等への防犯カメラ等の設置による地域の安全の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交番等における防犯カメラの管理</li> </ul> <p>24 住まいの防犯対策の普及に向けた広報啓発活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ポスター、リーフレット等を活用して、「防犯モデルマンション」及び「防犯モデル駐車場」を普及促進させるための広報啓発活動を実施した。</li> <li>○ 「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」、「大阪府防犯優良戸建住宅外構認定制度」及び「大阪府防犯優良低層マンション認定制度」を普及促進させるために、住宅侵入犯罪等抑止対策協議会と連携して、防犯キャンペーンやホームページによる広報啓発活動を実施した。</li> </ul> <p>25 ひったくり防止カバーの普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業者等と連携し、ひったくり防止カバー取り付けキャンペーンを実</li> </ul>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府警察	<p>施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ひったくりの発生実態に応じた防止カバーの普及促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎月11日の「ひったくり防止デー」等において、自治体、関係機関、事業者、学生ボランティア等と連携して、ひったくり防止カバーの取り付けキャンペーンを実施した。</li> <li>・ 協力団体等に対し「若い女性に好まれるデザイン」の新規カバー政策を働き掛け、同カバーが制作された。</li> <li>・ 各種会合における防犯教室、府警ホームページ等で広報啓発を実施した。</li> </ul> </li> </ul> <p>26 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 性犯罪等の前兆事案に対する初動捜査を徹底の上、早期に行為者を特定して検挙、指導・警告を実施し、性犯罪等の未然防止を図った。</li> <li>○ 再犯防止措置対象者に対する所在確認や面談を行うなど、再犯の未然防止を図った。</li> <li>○ 防犯ブザーの配布や各種防犯教室を実施するなどして、子どもを犯罪から守る気運の醸成を図った。</li> <li>○ 大阪府教育庁と連携して、各自治体等の学校安全に関する指導者に対し、講習会を実施した</li> <li>○ 通勤通学時間帯において、鉄道警察隊、鉄道事業者等と連携して列車内ちかん追放キャンペーンを実施するなど、犯罪被害防止に向けた効果的な広報啓発活動を実施した。</li> <li>○ 府内の大学職員を招集し、性犯罪被害防止の講習会を開催した。</li> </ul> <p>27 サイバー犯罪被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ インターネットバンキングに係る諸対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金融機関の顧客に対する被害防止対策を推進した。</li> <li>・ 悪用される口座の供給源を遮断する取組を推進した。</li> </ul> </li> <li>○ サイバー犯罪の手口に関する関係機関との情報共有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治体、商工会議所等の関係機関とサイバー犯罪の最新手口を情報共有した。</li> </ul> </li> <li>○ 広報啓発の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 留学生に対する防犯教室を実施した。</li> <li>・ サイバー防犯ボランティアの拡充(4団体加入)及び支援を実施した。</li> <li>・ デジタルサイネージを利用した広報啓発活動を推進した。</li> <li>・ ポスター、チラシを作成し配布した。</li> <li>・ 阪急三番街において、フィッシング防止キャンペーンを実施した。</li> </ul> </li> </ul>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府警察	<p>28 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業者等の協力を得て、特殊詐欺被害防止広報用のチラシ、ティッシュ等を作成、配布を実施した。</li> <li>○ 4月、8月、12月の帰省時期、JR新大阪駅等において、帰省した息子世代に高齢者親族宅への特殊詐欺被害防止啓発や同親族宅への防犯機能付電話機等の設置を呼び掛けた。</li> <li>○ 消費生活センターと連携して事業者向けの高齢者見守りハンドブックを作成・配布し、事業者に対し高齢者が特殊詐欺等被害に遭わないための見守りの協力を依頼した。</li> <li>○ 被害防止に関する広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各自治体等と協働し、広報啓発を実施した。</li> <li>・ 警察署及び自治体のホームページにおいて、主な手口、発生状況、防止方策等を紹介し、特殊詐欺に関する注意喚起を図った。</li> <li>・ 特殊詐欺の具体的な防犯対策が盛り込まれたチラシ等を作成、配布を実施した。</li> </ul> </li> <li>○ 高齢者に対して留守番電話機能の活用や防犯機能付電話機等の設置を呼び掛けた。</li> <li>○ 警察庁から還元された名簿掲載者に対して被害防止啓発ハガキの郵送による注意喚起を実施した。</li> <li>○ 特殊詐欺被害防止コールセンターを開設し、前記名簿掲載者に対して電話による注意喚起を実施した。</li> </ul> <p>29 水際対策の強化推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 金融機関職員等に対して「声かけ訓練」や具体例を交えた防犯指導等により協力を要請し、未然防止対策を推進した。</li> <li>○ 金融機関に対して高齢者に対するATM引出制限の協力依頼を行った。</li> <li>○ 緊急配備の実施、安まちメールの配信等、欺罔電話入電時における当該地域に対する集中的警戒を実施した。</li> </ul> <p>30 だまされないための電話対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自治体に対して防犯機能付電話機等貸出事業の予算化に向けて働き掛け、11自治体で自動録音装置等の貸出事業が実施された。</li> <li>○ キャンペーンや防犯教室などを通じて、高齢者や高齢者の親族等に対し、留守番電話機能の活用及び防犯機能付電話機等の設置を働き掛けた。</li> </ul> <p>31 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ キンチョウスタジアムにおいて、広報啓発うちわ等を配布するキャンペーンを実施した。</li> </ul>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府警察	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 関係団体・企業等への協力要請 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」総会を開催し、各種防犯対策への協力を働き掛けた。</li> <li>・ 防犯機能の高い自動車の開発及び防犯器具普及について働き掛けを実施した。</li> </ul> </li> <li>○ 被害防止の広報啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発生実態に応じたツイッター等による情報発信を実施した。</li> <li>・ 各種団体に働き掛けて、ビニール懸垂幕等を制作・配布した。</li> </ul> </li> </ul> <p>32 駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」総会の開催</li> <li>○ 事業者等に対し、防犯啓発物品の作成等、防犯活動への参画を働き掛けた。</li> <li>○ 自動車関連犯罪被害防止のため、駐車場管理団体に対し、防犯カメラ等防犯環境整備の促進を働き掛けた。</li> </ul> <p>33 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付の啓発・指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自転車盗難防止に向けた意識啓発の高揚 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報啓発の実施</li> <li>・ 錠前メーカーへの働き掛け</li> <li>・ 子どもの安全見守り活動時等の様々な機会を捉え、自転車の鍵掛け等について広報啓発を実施するとともに、不正開錠に強いシリンダー錠等を推奨した。</li> <li>・ 自転車販売店に対し、自転車購入者に対する「鍵かけの励行」や「施錠設備の取付け」等の広報資料の配布及び注意喚起の実施について働き掛けた。</li> <li>・ 最も被害に遭っている中高生を対象に、防犯教室等を継続して実施した。</li> </ul> </li> <li>○ 「大阪府自転車盗難防止対策協議会」との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 錠前メーカーに対し、防犯性能の高い錠前及び施錠設備のない折りたたみ自転車等に装備可能な錠前開発を働き掛けた。</li> </ul> </li> </ul> <p>34 重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」の活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業者及び団体等と連携し、府内の中学生や高校生を対象とした自転車盗難防止広報啓発活動を実施した。</li> <li>・ 参画する自転車製造メーカー等に対し、防犯性能の高い自転車や関連商品の開発・普及を働き掛けた。</li> </ul> </li> </ul>



団体名	平成30年度 活動内容
大阪府警察	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部会の専門分野に応じた活動を通じ、自転車盗被害防止に向けた取組を強化した。</li> <li>・ 同協議会の枠組みを活用し、被害状況を分析のうえ、実態に即した対策を検討・実施した。</li> <li>・ 防犯登録未登録者に対し、防犯登録の普及促進を図った。</li> </ul> <p>35 地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づいた活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自転車のマナーアップを目的としたチラシ、ポスターを作成し、配布した。</li> <li>・ 高齢者向け自転車用ヘルメット着用促進DVDを作成、配布した。</li> <li>・ 商業施設等において、自転車の交通ルール、マナー向上を呼び掛けるキャンペーンを実施した。</li> <li>・ 自転車交通安全教育用資料を作成し、教育機関を通じて配布し、教職員による交通安全教育の支援を行った。</li> </ul> </li> </ul> <p>36 違法駐車排除活動の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 広報啓発活動の推進による府民意識の向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府警ホームページに「駐車に関すること」として、取締り強化路線や、放置違反金などに関する広報啓発を推進した。</li> </ul> </li> <li>○ 駐車監視員の効果的な運用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成31年1月から新たに3警察署に駐車監視員を導入し、計41警察署での運用とした。</li> </ul> </li> <li>○ 地域住民による活動を推（促）進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域住民らとともに「めいわく駐車追放パトロール」を実施し、広報啓発を推進した。</li> </ul> </li> </ul>
大阪府教育庁	<p>1 教職員に対する安全対策研修の促進及び防犯教育の推進支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 府内学校園の安全教育に関する教職員の資質と指導力の向上を図るため、「学校安全教育研究協議会」を開催</li> <li>○ 府内学校園の安全管理の充実を図るため、「防犯教室講習会」を開催</li> <li>○ 府内学校園の交通安全教育の推進を図るため、「学校安全教室推進事業交通安全教室」の開催</li> <li>○ 子ども自身の危険予測能力と危機回避能力の向上と、犯罪や事故に巻き込まれない子どもの育成を目指し、「地域安全マップづくり」を推進</li> </ul> <p>2 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施</p>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府教育庁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ インターネット上のいじめ等対策事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大阪の子どもを守るサイバーネットワークアドバイザー会議等での検討</li> </ul> </li> <li>3 小・中学校における生徒指導体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 中学校に「こども支援コーディネーター」を配置した</li> <li>○ 中学校区単位にチームによる生徒指導体制を確立するため、小中学校生徒指導体制の推進を行った</li> <li>○ 生徒指導主事に非常勤講師を配置した</li> <li>○ 生徒指導アドバイザー等を配置した</li> </ul> </li> <li>4 学校の安全確保対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）を配置した</li> </ul> </li> <li>5 非行防止・犯罪被害防止教室の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小学校段階での規範意識の向上を図るため、府内全小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」を実施した</li> </ul> </li> <li>6 社会のルール・マナー向上のための広報・啓発活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「大阪府中学校生徒会サミット」を開催し、規範意識の醸成及び各校の生徒会活動の活性化を推進した</li> </ul> </li> <li>7 薬物乱用防止啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校における薬物乱用防止教育 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者への啓発を含め、専門家（学校薬剤師等）による薬物乱用防止教室の開催など、学校教育活動全体を通じて取り組んだ。</li> <li>・ 教職員等を対象とした、「薬物乱用防止教室推進講習会」を開催し、学校における薬物乱用防止教育の推進を図った。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
大阪市	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 大阪市安全なまちづくり推進協議会の開催（犯罪情勢の共有と目標の設定、防犯の取組紹介など）</li> <li>2 子ども見守り防犯カメラ設置事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもが犯罪被害や声かけに遭いやすい公園・通学路に、平成28年度から3年間で1,000台の防犯カメラを設置（平成30年度は通学路などに300台設置）</li> </ul> </li> <li>3 特殊詐欺被害防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各区で認知件数の目標値を設定し、警察署と連携して、区の実情に合わせた広報啓発活動を実施</li> </ul> </li> <li>4 子どもや女性の犯罪被害防止に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「こども110番の家」事業の推進</li> <li>○ 防犯ブザーの貸出</li> </ul> </li> </ul>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪市	<p>5 各区役所による防犯カメラ設置の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防犯カメラの公設置（12区）</li> <li>○ 防犯カメラ設置補助事業の実施（3区）</li> </ul> <p>6 青色防犯パトロール事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指定区における夜間の青色防犯パトロール業務委託事業の実施（7区）</li> <li>○ 区役所における夜間の青色防犯パトロール業務委託事業の実施（3区）</li> </ul> <p>7 街頭啓発キャンペーンの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ひったくり防止カバー、ワイヤー錠等の取付・配布</li> <li>○ 自転車盗難防止市内一斉キャンペーンの実施</li> </ul> <p>8 安全なまちづくり啓発の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 安全ガイドブックの作成、配付（9,050部）</li> <li>○ 地下鉄／バス車内等への防犯啓発ポスターの掲示</li> <li>○ 自転車盗被害防止啓発ポスターを作成し、市営住宅・市営駐輪場・自転車販売店・イオン市内各店舗等に掲示</li> <li>○ 各区役所において各区安全なまちづくり推進協議会と連携し、広報啓発事業を推進</li> <li>○ ホームページにおける防犯情報の発信</li> <li>○ 特に車上ねらい、部品ねらい、自転車盗について、各区で認知件数の努力目標値を設定の上、警察署と連携して区の実情に合わせた広報啓発活動、駐車場等関係団体等への働き掛けを実施</li> </ul> <p>9 自主防犯ボランティア活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 青色防犯パトロール活動の支援</li> <li>○ 各区の地域活動協議会補助金を活用した青色防犯パトロール活動支援の実施</li> <li>○ 子ども見守り隊などの自主防犯ボランティア活動団体への活動物品の支給</li> <li>○ 地域の防犯活動の支援に向けた市営住宅空き住戸等の活用</li> <li>○ 防犯活動の拠点を確保したいという地域団体等（市営住宅の存する区に限る）に対して、市営住宅空き住戸、空き駐車場を無償提供</li> <li>○ 大阪市内に防犯ボランティア活動団体登録をした団体について「大阪市民活動保険」による補償を実施</li> </ul>
堺市	<p>1 堺市安全なまちづくり会議（本会議）の開催</p> <p>2 堺セーフシティ・プログラム推進事業</p> <p>公共の場における女性と子どもに対する暴力等の予防と対応に関する包括的なアプローチの企画・実施</p>

団体名	平成30年度 活動内容
堺市	<p>3 自転車盗防止対策 「堺市自転車のまちづくり推進条例」に規定する自転車の安全利用の促進のため、ヘルメットの普及活動、自転車盗難被害防止活動を推進</p> <p>4 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 特殊詐欺被害防止協力事業者認定制度の開始（H30年2月22日）</li> <li>○ 市内警察署と協定を締結（H29年1月24日）</li> <li>○ 電話パトロールの開始（H29年2月1日）</li> <li>○ 自動通話録音装置の無償貸与（美原区）</li> <li>○ 公用車に対する「特殊詐欺被害防止広報啓発マグネット」の貼付</li> <li>○ 特殊詐欺被害防止広報啓発懸垂幕の掲出（各区）</li> <li>○ 庁内放送を活用した広報啓発</li> </ul> <p>5 「春の地域安全運動」及び「全国地域安全運動」における啓発活動の実施 周知用懸垂幕の掲出、防犯ポスター等作成・配布、街頭キャンペーンの実施などを実施</p> <p>6 地域安全センターの設置及び活用 92小学校区（全92小学校区）の地域会館等を防犯ボランティアの活動拠点として設置・活用</p> <p>7 出前講座(特殊詐欺被害、ひったくり、空き巣等被害防止講習会)の実施</p> <p>8 「広報さかい」「デジタルサイネージ」等を活用した啓発活動の実施</p> <p>9 市ホームページでの地域安全情報（市内における犯罪発生状況と防止策等）の提供</p> <p>10 市公用車（青パト）による街頭広報・青色防犯パトロールの実施</p> <p>11 防犯カメラの普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子ども安全カメラの維持・管理（継続）</li> <li>○ 地域貢献カメラの設置補助事業の推進（継続）</li> <li>○ 街頭防犯カメラ設置事業への補助</li> <li>○ 公共施設（中学校・公園・市関連施設等）への防犯カメラの設置・維持・管理</li> <li>○ 移動式防犯カメラの導入（市内7区で犯罪多発地域対策として運用）</li> </ul> <p>12 防犯灯の設置補助および防犯灯電気料金の全額補助、開発協議時の防犯灯設置指導</p> <p>13 自主防犯ボランティア団体支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市内各防犯協議会に対する防犯事業補助</li> <li>○ 自主防犯ボランティア団体への活動物品の支給（防犯腕章、チョッキ、LED信号灯など）</li> </ul>

団体名	平成30年度 活動内容
堺市	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 青色防犯パトロール車両の地域譲渡、補助金交付、軽自動車税の免除、修繕補助</li> <li>○ 青パト車両へのドライブレコーダー設置補助</li> </ul> <p>14 学校園の安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市立保育所、こども園、幼稚園への非常通報システムの配備</li> <li>○ 市立保育所、こども園での機械警備の実施（センサー、カメラ、オートロックなど）</li> <li>○ さすまた、警杖、液体ボール、催涙スプレーなどの防犯用具の配備</li> <li>○ 学校安全管理員の設置 （小学校92校、支援学校2校に配置（シルバー人材センター））</li> <li>○ 学校安全指導員の配置 大阪府警察OB2人を雇用。市内の学校園の職員への講習、不審者対応訓練の指導を実施</li> <li>○ 不審者対応訓練及び防犯教室の実施</li> <li>○ 防犯ブザーの貸与（小学校、支援学校小学部新入生の希望者）</li> </ul> <p>15 「こども110番の家」の普及促進及び「こども110番の車」（公用車）の走行</p> <p>16 「堺市安全安心メール」の配信 平成17年6月より実施。特に登下校時や下校後の不審者情報を広く市民に配信</p> <p>17 少年非行防止に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 非行防止の標語募集（小中学校対象）、広報啓発活動を実施</li> <li>○ ユースサポートセンター（子ども・若者総合相談センター）内に、教員OB・警察OBを配置し、保護者からの相談に対応</li> <li>○ 一般社団法人大阪補導協会への事業補助</li> </ul> <p>18 堺市暴力団排除条例の運用（H24年10月施行）</p> <p>19 堺市犯罪被害者等支援条例の運用（H25年4月施行）</p>
一般財団法人 大阪商業振興 センター	<p>大阪府安全なまちづくり推進会議の目標・方針を理事会に周知した。 （平成30年6月29日 シティプラザ大阪）</p>
大阪商工会議所	<p>ミナミ活性化協議会の構成団体として、ミナミの環境浄化や放置自転車対策など、「安全・安心のまちづくり」に向けて活動を実施した。</p>

団体名	平成30年度 活動内容
一般社団法人 大阪駐車協会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 大阪府安全なまちづくり街頭キャンペーンの参加</li> <li>2 安全ガイドブック等の啓発冊子の配布、掲示</li> <li>3 地域安全運動キャンペーンへの参加</li> <li>4 推進月間のPR やひったくり等についての注意喚起</li> <li>5 大阪府防犯モデル駐車場登録制度の普及啓発</li> </ol>
大阪通関業会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 盗難自動車情報の通報 毎週月曜日に、警察から提供された情報を取扱いの多い当業会会員に通報した。</li> <li>2 密輸撲滅キャンペーンの実施 年2回（4月、10月）、府内の街頭において、盗難車の密輸防止等を府民に対して呼びかけた。</li> <li>3 安全なまちづくり啓発リーフレットの配布</li> <li>4 自動車盗難防止キャンペーンポスターの配布 当業会会員への配布及び掲示の依頼を実施した。</li> <li>5 大阪府自動車盗難防止対策協議会への参加</li> </ol>
大阪府金融機関 防犯対策協議会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防犯情報の提供活動 広報誌「金融機関の防犯」（3,000部）を7月に発行し、会員店舗や各警察署等に配布し、防犯情報及び被害防止対策情報を提供した。</li> <li>2 広報・啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 歳末の特別警戒時に会員店舗に掲示する「特別警戒実施中」のビニール懸垂幕（2,650部）を作成配布した。</li> <li>○ 特殊詐欺の被害防止を強化するため、オレオレ詐欺、架空請求詐欺などの被害防止に係る犯行手口に対応したチラシ（25万枚）、ポスター（1万枚）を作成配布した。</li> <li>○ 「年金支給日」等において、警察・ボランティア等と協働して、特殊詐欺被害防止の街頭キャンペーン等啓発活動を行った。</li> <li>○ 警察と連携し「強盗訓練」、「声掛け訓練」等を各店舗で実施し、職員の防犯意識の向上を図った。</li> </ul> </li> <li>3 地域安全運動に対する支援活動 春及び秋の地域安全運動、12月の歳末警戒時において、各警察署が行う各種活動に積極的に参加支援した。</li> <li>4 自主安全運動 職員等の防犯意識の高揚を図るとともに、防犯設備の整備促進など自主防犯体制の強化に努めた。</li> <li>5 安まちメール登録の依頼</li> </ol>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府金融機関 防犯対策協議会	<p>アポ電発生時の警戒や注意喚起を強化するため、大阪府内の全金融機関の本支店で安まちメールを登録するよう依頼した。</p> <p>6 大阪府特殊詐欺対策審議会 大阪府特殊詐欺対策審議会委員として、より実効性のある被害防止対策について審議を重ねた結果、「大阪府安全なまちづくり条例」一部改正に至った。</p> <p>7 大阪府安全なまちづくり推進会議 大阪府安全なまちづくり推進会議および同推進会議の特殊詐欺対策検討部会の活動に積極的に参画した。</p>
一般社団法人 大阪府警備業協会	<p>1 機関紙（会報・週報）に「安全なまちづくり」に関する活動状況等を掲載し、会員に対する防犯意識の普及・啓発活動の実施（会報：年4回、週報：毎週）</p> <p>2 「特殊詐欺の被害防止」を主眼とした、新たな被害防止啓発チラシやステッカーを作成し、大阪府警察が実施する地域安全運動期間中において、警察署と合同のキャンペーンに参加</p> <p>3 「全国地域安全運動大阪府民大会」、「大阪安全なまちづくりキャンペーン」、「盗難防止の日」等の行事やキャンペーン活動に参加し、防犯意識の普及・啓発活動の実施</p> <p>4 大阪府警察による「大阪府万引き総合対策協議会」に参画し、府下で発生する万引きの被害防止に取り組んだ。</p>
公益社団法人 大阪府建築士会	<p>1 大阪府安全なまちづくり推進会議への参画 「安全なまちづくり推進会議」（泉佐野市、田尻町、熊取町）へ委員を派遣する。</p> <p>2 大阪府防犯協会連合会「大阪府防犯モデルマンション登録制度」へ審査委員を派遣する。</p>
大阪府コンビニ エンスストア 防犯対策協議会	<p>1 防犯及び特殊詐欺防止訓練の実施</p> <p>2 大阪府警察署との合同深夜巡回の実施（5社12名） ＜日時＞平成30年12月7日（金）午後10時～翌午前2時 ＜実施店舗数＞25店舗（各チェーン計）</p> <p>3 コンビニエンスストア各社に対する要請、大阪府下における「コンビニ事件情報」・「コンビニ強盗対策」等配布・情報共有</p> <p>① 「コンビニ強盗事件情報」の発信案内活動</p> <p>② 「コンビニ強盗対策」の発信案内活動</p> <p>③ 「各種防犯活動依頼文書」の発信</p> <p>4 セーフティーステーション活動の強化</p>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府コンビニエンスストア防犯対策協議会	<p>■ 安全・安心なまちづくりに協力</p> <p>&lt;防犯・防災対策&gt;</p> <p>① 自主防犯（強盗・万引き等の防止対策）体制の強化</p> <p>② 緊急事態（災害・事故・急病人等）に対する110番・119番通報</p> <p>&lt;安全対策&gt;</p> <p>① 女子・子供等の駆け込みへの対応</p> <p>② 高齢者・身体障害者等の介護補助と連絡</p> <p>③ 地域顧客への安全情報の発信</p> <p>※ 警察署・交番・交通安全協会・消防署等との連携</p> <p>■ 青少年健全育成への取組み</p> <p>① 未成年者への酒類・たばこの販売禁止</p> <p>③ 18歳未満者への成人誌の販売・閲覧禁止</p> <p>③ 少年・少女非行化の防止</p> <p>・「近隣住民の迷惑となるたまり場化」・「営業の妨害となるたまり場化」</p> <p>※ 警察署・少年サポートセンター・青少年育成団体・学校・PTA等との連携</p>
公益財団法人 大阪府私学総連 合会	<p>1 大阪府私学会館での啓発冊子の配布、掲示</p> <p>館内共有スペースでの啓発ポスターの掲示、及び冊子の配布を行ったところ、冊子の残部から防犯意識について一定の関心が得られたと考えられる。</p> <p>2 防犯カメラによる情報提供</p> <p>防犯活動の一環として、所轄警察と連携して、防犯カメラの映像を随時提供している他、警備活動にも積極的に協力している。</p>
大阪府自転車商 防犯協力会	<p>1 自転車盗及びひったくり防止の取組み</p> <p>○ 大阪府警察、大阪府家庭教育委員会・中学高校との自転車盗難防止の取組</p> <p>・ 大阪府下の中学生、高校生による自転車盗難防止の標語をコンペ形式で募集し、優秀者の表彰を行った。</p> <p>○ 大阪府警察、女子大学との自転車ひったくり防止の取組</p> <p>・ 大阪信愛学院短期大学の協力のもと、自転車かごカバーのデザインコンペを実施。</p> <p>同短期大学でデザイン優秀者の表彰とかごカバーの配付を行った。</p> <p>また、大阪府警にかごカバーを配付し街頭イベント等での活用を行った。</p> <p>2 当会の組合員による防犯活動の取組み</p>



団体名	平成30年度 活動内容
大阪府自転車商 防犯協力会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自転車防犯登録の推進、啓発活動</li> <li>○ シリンダー錠の無料交換実施</li> <li>○ ひったくり防止用自転車かごカバー、とびはね防止ネットの無料配布</li> <li>○ 自転車防犯登録貼付率、施錠率調査</li> <li>○ 自転車利用者に対する無料点検、防犯・交通安全指導</li> <li>○ 春と秋の全国交通安全運動でのポスター、チラシの配付</li> <li>○ 自転車マナーアップ強化月間における啓発ポスター、ポケットティッシュ等の配付</li> <li>○ 犯罪被害防止啓発チラシの配付</li> </ul>
大阪府商工会議 所連合会	『大阪府、京都府及び兵庫県の3府県における犯罪の抑止に関する協定（3府県の商工会議所連合会事務局と警察本部生活安全部長が締結）に基づき、車上狙い被害防止、ひったくり被害防止等に関する案内・周知を実施した。』
大阪府商工会 連合会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 まもるんじゃー事業活動の実施（平成15年度～） <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 府内の商工会青年部において、子どもを守る活動の一環として、昨年に引き続き、地域ごとに、まもるんじゃー事業を実施。</li> <li>○ 具体的には、小学生の登下校の見守り活動、青色防犯パトロールカー巡回、子どもの駆け込み寺として本事業シンボル旗を店頭掲揚した。</li> </ul> </li> <li>2 オレンジリボン啓発活動事業の実施（平成21年度～） <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 府内各地域の「商工まつり」など、商工会イベントにおいて、児童虐待防止の啓発、募金活動を実施。</li> <li>○ また、大阪府児童虐待防止オレンジリボンキャンペーンへの協力活動を実施。</li> </ul> </li> </ol>
大阪府商店街 連合会	大阪府安全なまちづくり推進会議の目標・方針を理事会に周知した。 (平成30年6月27日 ホテル日航大阪)
特定非営利活動 法人大阪府錠前 技術者防犯協力 会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 警察等と連携した防犯教室（侵入盗等防止セミナー）の開催及び、行政・自治体、関連団体等の防犯キャンペーンへの支援</li> <li>2 府民からの防犯相談及び、安全な錠前取替相談と会員業者の紹介</li> <li>3 府下の「放置自動車開錠業務」（府、府警）への参画</li> <li>4 各自治体、警察の「安全なまちづくり推進協議会委員」への参画</li> <li>5 「大錠協防犯啓発コーナー」の設置（優良錠前商品）と広報活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 曾根崎コミュニティプラザ</li> <li>・ 警察署</li> <li>・ ATC 輸入住宅促進センター</li> </ul> </li> <li>6 毎年開催の「防犯防災総合展」に出展</li> <li>7 ホームページでの広報啓発活動</li> </ol>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府中古自動車販売協会	<p>1 会報での啓発 JU大阪ニュース（2か月に1回、会員向け650部発行）への掲出を実施した。</p> <p>2 ポスター掲示による啓発 事務所に防犯ポスターの掲出を実施した。</p> <p>3 ナンバープレート盗難防止ネジ取付キャンペーンへの参加 春、秋の2回実施した。</p>
大阪府中小企業団体中央会	<p>1 メールマガジンによる情報発信</p> <p>2 事務所内でのPR 来客用資料配布棚に啓発チラシ等を設置する。</p>
特定非営利活動法人大阪府防犯設備士協会	<p>1 安全なまちづくり活動への参画と支援</p> <p>(1) 街頭犯罪の抑止活動としての街頭防犯カメラの設置支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 府・各市町村安全なまちづくり推進会議への積極的な働きかけ 大阪府安全なまちづくり推進会議、各市町村安全なまちづくり推進協議会等への参画を通じ、防犯対策の重要性を訴え、専門的立場で積極的な助言等を行い、街頭防犯カメラの設置等、具体的な形で各市町村が実施する安全・安心なまちづくりに貢献した。</li> <li>○ 既設の街頭防犯カメラで更新時期を迎えている大阪府等に対し、適切なメンテナンスの実施について、説明と提案を実施した。【新規】</li> </ul> <p>(2) 住宅への侵入犯罪抑止活動の強化</p> <p>市民が安心して暮らせるために、その要請に基づいての居宅に対する防犯診断や指導を実施するとともに、大阪府警察本部及び住宅侵入犯罪等抑止対策協議会との連携により推進している「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」、「大阪府防犯優良戸建住宅外構認定制度」及び「大阪府防犯優良低層マンション認定制度」の積極的推進、並びに（公社）大阪府防犯協会連合会が実施している「大阪府防犯モデルマンション登録制度」の支援強化を行い、総合的な住宅侵入犯罪の抑止に貢献した。</p> <p>なお、「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」については、トリヴェール和泉はつが野メグリエシティ（和泉市）における建売戸建住宅について、大阪府警察本部及び住宅侵入犯罪等抑止対策協議会並びに（一財）住宅生産振興団体と連携し、随時推進中。</p> <p>2 安全なまちづくりに関する各種協議会及び大会への参画</p> <p>(1) 大阪府安全なまちづくり推進会議、各市町村安全なまちづくり推進協議会への参画と積極的な働きかけ</p> <p>(2) 安全なまちづくりに関する各種団体等との連携強化</p>

団体名	平成30年度 活動内容
特定非営利活動 法人大阪府防犯 設備士協会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大阪府万引き総合対策協議会と連携し、防犯機器の設置を中心とした万引き防止対策の普及・促進を図った。【新規】 また、全国万引犯罪防止機構のメンバーとも連携し、万引き防止対策の推進を図った。</li> <li>○ (公社)大阪府防犯協会連合会の賛助会員として連携し、各種防犯活動に参画した。</li> <li>○ 大阪府自動車盗難等防止対策協議会と連携し、自動車盗難防止対策の普及・促進を図った。</li> <li>○ 住宅侵入犯罪等抑止対策協議会へ参画した。</li> <li>○ 防犯設備士(業)協会全国大会、地域協会連絡会【新規】及び近畿地区防犯設備士(業)協会連絡会に参画した。</li> <li>○ (一社)大阪府警備業協会、東警備業防犯協議会へ参画した。</li> </ul> <p>(3) 大阪府・大阪府警などが実施する大会・キャンペーン等へ積極的に参加した。</p> <p>3 優良防犯設備機器設置の促進及び広報啓発の推進</p> <p>(1) 優良防犯設備・機器等の設置及び維持管理 大阪府、大阪市などが推進する総合防犯対策の街頭防犯カメラの設置など、府民、自治体、事業者等の依頼に基づく優良防犯設備等の設置などを中心とする地域のインフラの整備に積極的に取り組んだ。</p> <p>(2) 優良防犯設備・機器の広報啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防犯設備・機器のセミナー等を開催し、優良防犯機器認定制度(RBSS制度)など、最新の防犯設備・機器の普及促進及び知識の啓発に努めた。</li> <li>○ 通常総会時を利用し、防犯研修会及び防犯機器の展示会を実施した。 (6月19日)</li> </ul> <p>(3) 常設展示場の活用と各種イベントへの積極的参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 曽根崎警察署地下の大阪府警広報コーナーに設置した防犯設備・機器の常設展示場の活用を図るとともに、各種イベントへ積極的に参画し、優良防犯設備・機器の展示、防犯相談コーナーの開設や防犯講話の実施を通じて、当協会の活動及び優良防犯設備・機器の広報啓発に努めた。</li> <li>○ 防犯防災総合展等のイベント会場で防犯機器の展示及び防犯相談を実施した。防犯防災総合展 in KANSAI 2018(6月7日～8日)、その他</li> </ul> <p>(4) 警察署等が開催する各種行事、防犯教室の会場、各種イベント会場等に防犯設備アドバイザーが参加する際、啓発資料の配布、パネルの展示を行った。</p>

団体名	平成30年度 活動内容
特定非営利活動 法人大阪府防犯 設備士協会	<p>4 警察署等が行う地域安全運動への参画 警察署等から要請に基づき、防犯設備アドバイザーを派遣し、防犯講話、防犯機器の展示を行うとともに府民の要請に応じ防犯診断等を行った。</p> <p>5 防犯従事者等への教育事業の実施</p> <p>(1) 防犯設備士養成講習等の支援 (公社)日本防犯設備協会が行う防犯設備士養成講習等を支援し、防犯設備士の養成及び能力向上に努めるとともに、実地指導を行いうる総合防犯設備士等指導者の養成に努めた。</p> <p>(2) 防犯設備アドバイザーの拡充と技術の向上 防犯設備アドバイザーに対する講習会や実地教育を行い、その能力向上を図ることにより、当協会の専門性と指導性への信頼を高めた。</p> <p>(3) その他要請により随時実施</p> <p>6 マスコミ取材への対応 ○ 随時指導した。</p>
一般社団法人 関西経済同友会	<p>ミナミの環境浄化のフォローアップ</p> <p>○ ミナミ活性化協議会への参加 2019年1月31日、第14回ミナミ活性化協議会代表者会議に代表幹事が参加。地元ミナミの市民出席の下、協議会メンバーである大阪府、市、大阪府警察本部、地元ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会、大阪商工会議所と共同で啓発活動を実施し、ミナミの環境浄化と活性化を強く訴えた。</p>
公益社団法人 関西経済連合会	<p>ミナミ活性化協議会等の「安全・安心なまちづくり」活動に賛同し、PRを中心とした協力を実施した。</p>
関西鉄道協会	<p>「こども110番の駅」運動の推進</p> <p>○ 「こども110番の駅」等で、ポスターを掲出した。</p> <p>○ 「鉄道の日記念イベント」において、「こども110番の駅」のPRを実施した。</p> <p>○ 「スルッとKANSAIバス祭り」は、台風のため中止となった。</p> <p>○ 「万博鉄道まつり」は主催者の都合で中止となった。</p>
近畿百貨店協会	<p>防犯を主要テーマに会員店で構成する会議を開催（1月、3月、5月、7月、9月、11月）。</p> <p>各社の現状共有と防犯に向けた取り組みの共有を行った。</p>

団体名	平成30年度 活動内容
日本チェーンストア協会 関西支部	<p>1 防犯カメラの設置促進 万引きや置き引き等の犯罪被害を防止するため、店内を中心に防犯カメラの設置を推進した。</p> <p>2 防犯啓発活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 特殊詐欺の被害防止や万引き行為を抑止する等の防犯啓発ポスターを大阪府下の店舗に配布し、予防活動に努めた。</li> <li>○ 店舗内 ATM を利用した振り込め詐欺の被害を防ぐため、店舗従業員に対して「お声かけ」の一例を紹介し、万一被害者に遭遇した場合の対応について教育した。</li> </ul>
一般社団法人 不動産協会 関西支部	<p>1 会報等で、安全なまちづくり推進月間のPR、「安まち通信」の配信を行う等、会員へ防犯広報を実施</p> <p>2 大阪安全なまちづくりキャンペーンへの参加</p> <p>3 幹事メンバーとして、「大阪府安全なまちづくり推進会議幹事会」に出席し、「大阪府安全なまちづくり推進会議」の活動・運営に協力</p>
一般社団法人 マンション管理 業協会関西支部	<p>1 平成31年6月11日に大阪府警と下記の内容で「相互協力協定」を締結</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 警察署と会員社との協力関係の保持</li> <li>(2) マンション住民の安全・安心を守る地域安全活動への協力</li> <li>(3) 110番通報等事件・事故の対応への協力</li> <li>(4) 犯罪の予防等に関する防犯指導や巡回連絡への協力</li> </ul> <p>2 平成31年1月31日 大阪市北区と防災に関する連携協定締結</p> <p>3 大阪府警生活安全部様による下記防犯に関する講演実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 「特殊詐欺の現状と被害防止について」平成30年9月14日実施</li> <li>(2) 「マンションに係る防犯対策」平成31年3月8日実施</li> </ul>
国立大学法人 大阪教育大学	<p>1 防犯指導（防犯教室等・不審者侵入訓練等）の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 安全科における不審者対応や防犯関係の事業の実施</li> <li>○ 女性職員を対象とした女性被害防止に関する防犯教室の実施（5月）</li> <li>○ 教職員・児童を対象とした不審者侵入対応訓練の実施（年6回）</li> <li>○ 教職員対象のさすまた講習会、安全管理委員会の開催（6月）</li> <li>○ 通学路安全マップの作成（子どもや女性からの通学路における危険個所の情報収集）</li> <li>○ 通学指導（集団下校及び不審者遭遇時の子ども110番の家の確認等・年7回）</li> <li>○ 大阪府警から講師を招いての防犯(不審者侵入対応)研修会(2月)【新規】</li> </ul> <p>2 学校における防犯活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生徒会役員による登下校時のあいさつ運動（来校者へのあいさつによ</li> </ul>

団体名	平成30年度 活動内容
国立大学法人 大阪教育大学	<p>る防犯)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保護者及び教職員による通学路安全見まもり活動(登下校安全指導)の実施</li> <li>○ 学校安全管理委員会の実施(学校関係者、PTA、自治会、警察、消防等で情報交換を行い防犯・防災に関する協議を実施・6月、3月)</li> <li>○ 生徒、PTA、教職員等で学びのもり(学校中庭)の草刈を行い生徒の安全を確保(年4回)</li> </ul> <p>3 防犯機器の整備等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防犯カメラ及び非常通報装置の点検と整備(増設含む)</li> <li>○ 児童への防犯ブザー(新1年生)携帯ICタグ(登下校確認メールシステム)の配布</li> </ul> <p>4 学校外との関係・防犯ボランティア活動への参画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 夢まちロードOSAKA寺田町の活動参加(道路・公園の清掃等美化活動を通じた安全の確保)</li> <li>○ 教職員、PTA 合同によるこども110番(店舗)や、警察・消防・市役所へのお礼と協力依頼のための挨拶実施(5月)</li> <li>○ 町内会との連携(町内会の見まもり活動との密な連携による犯罪の未然防止)</li> </ul> <p>5 少年非行防止・立ち直り支援に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 相談しやすい環境の整備(学校カウンセラーの相談日等を保護者・生徒に周知)</li> <li>○ 携帯電話・スマートフォンの安全教室、マナー講座の実施(警察・NTTドコモ等講師依頼)</li> <li>○ 薬物乱用防止教室の実施(警察・保健所・薬剤師会に講師依頼・6月～2月)</li> <li>○ 保護者対象の携帯電話使用マナー講座(6月)</li> </ul>
社会福祉法人 大阪障害者 自立支援協会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 共に生きる障がい者展(11月)での啓発(パンフレット等の配布)</li> <li>2 法人広報誌「福祉広報」による啓発(5月号で、府警の啓発チラシ【詐欺の予防】を掲載)</li> </ol>
大阪府公立 中学校長会	<p>各中学校において、PTA や地域の関係団体、警察署と連携し、下記活動内容を実施した。また、代表が大阪府民大会に出席した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 安全キャンペーンに地域単位で参加</li> <li>2 全国地域安全運動大阪府民大会への出席</li> <li>3 中学校区単位の地域教育協議会での情報交換、講演等による啓発活動や巡視、地域美化活動などの実施</li> </ol>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府公立中学校長会	<p>4 各校における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ こども110番の家運動の拡大推進</li> <li>○ PTAや青少年健全育成会などの地域団体との連携による啓発活動やパトロールの実施、巡視、地域美化活動などの実施</li> <li>○ 各学校や通学路の安全整備についての点検及び指導</li> <li>○ 安全なまちづくり関係ホームページやメール情報のアクセスへの情報提供</li> <li>○ ホームページや学校だよりなどによる防犯に関する情報提供</li> </ul>
大阪府国公立幼稚園・こども園長会	<p>1 理事会での安全対策に関する情報交換        幼児への安全指導に関する情報提供及び指導内容などの交換をし、理事の安全への意識を高めた。</p> <p>2 保護者への啓発        警察からの安まちメール配信情報について、保護者に周知することにより、安全への意識啓発を行うことができた。        園児の祖父母等に対する特殊詐欺被害防止啓発活動を実施し、保護者や地域への周知が図られ、成果が得られた。</p> <p>3 各地区における独自の取組        地区ごとに、地域や小学校（PTA）と連携し、地域巡視等の防犯活動を実施した。</p>
社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会	<p>1 機関紙「ふくしおおさか」（10月号）で、推進月間のPRを行った。</p> <p>2 大阪府民生委員協議会連合会や大阪府市町村社会福祉協議会連合会の各種会議での周知</p> <p>3 小地域ネットワーク活動リーダー研修会（2月実施、1,000名弱参加）での府内の福祉委員、民生委員への周知</p> <p>4 府内市町村社会福祉協議会、府民児協連、府内民児協へのメールの適宜配信</p>
大阪府小学校長会	<p>1 子どもの安全に関する実態調査及び情報発信        公官庁からの依頼による啓発物の配布を行った。</p> <p>2 校長会での安全確保に関する情報交換        定例の校長会において、各地区、校で起こった事案の情報交換を行った。</p> <p>3 実践事例に基づく研修の実施        府内各校の実践の参考となるよう、「共同研究発表会」において、実践事例の報告を行った。</p> <p>4 地域連携をもとに、登下校の安全確保など安全なまちづくりを推進        各校において、地域・保護者と連携し、登下校の見守り活動が継続して実</p>

団体名	平成30年度 活動内容
大阪府小学校長 会	<p>施できるよう取り組んだ。</p> <p>5 子どもの非行防止に向けた情報発信、啓発活動の実施 各校の実態に応じ、関係諸機関と連携しあい取り組んだ。</p>
大阪府地域婦人 団体協議会	<p>各地域の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもの安全見守り活動への参加</li> <li>○ 祭礼等行事の際の夜間パトロールへの参加</li> <li>○ 防犯教室・広報啓発の実施（特殊詐欺防止等）</li> <li>○ 自治体・行政への働きかけ（防犯カメラ設置）</li> </ul>
大阪府 PTA 協議会	<p>単位 PTA 及び市町村 PTA 協議会において</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 PTA・学校だよりを通じて危険な場所の確認等の情報を発信し注意喚起を行った。</li> <li>2 必要に応じてパトロールのお願いや安全教室を開催する等、行政機関へ協力を依頼した。</li> <li>3 学校と地域との協働による登下校中心とした、子どもたちの見守り活動の推進。</li> </ol>
公益社団法人 大阪府防犯協会 連合会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域安全運動・歳末警戒の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 春と秋の地域安全運動及び歳末警戒の実施</li> <li>○ 全国地域安全運動大阪府民大会の開催（警察との共催）</li> <li>○ 2・2「安全なまち大阪・実現への挑戦」の開催【新規】</li> </ul> </li> <li>2 広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「大阪府安全なまちづくり推進会議」「大阪市安全なまちづくり推進協議会」、防犯設備士協会、質屋防犯対策協議会等と協働した活動の推進</li> <li>○ 機関紙「防犯おおさか」での広報啓発（年3回発行）</li> <li>○ 「安全なまちづくり（地域安全活動）」、地域安全運動及び歳末警戒時のチラシ・グッズ等の作成配布</li> <li>○ ホームページの運営（犯罪発生状況、安全なまちづくり関係など）</li> <li>○ 特殊詐欺及び悪質商法の被害防止広報（高齢者対策の推進）</li> <li>○ 防犯関連図書、防犯手帳、その他各種防犯資料の斡旋</li> </ul> </li> <li>3 防犯団体への支援活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防犯団体が実施する防犯対策・活動等への助言・支援活動</li> <li>○ 防犯団体等への DVD 等貸し出し</li> </ul> </li> <li>4 防犯キャンペーンへの支援</li> <li>5 大阪府警察防犯対策高度化協働研究会への参画</li> <li>6 特殊詐欺対策検討部会への参画</li> </ol>



団体名	平成30年度 活動内容
公益社団法人 大阪府防犯協会 連合会	<p>【そのほか特殊詐欺に特化した取組等】</p> <p>※ 特殊詐欺撃退カルタの考察・制作及び無料配布等による広報啓発活動の実施</p> <p>※ 大阪市補助金を活用した老人福祉センターに対する特殊詐欺撃退カルタによる啓発活動の実施</p>
大阪府立 高等学校長協会	<p>【主題】 「社会の変化に対応した生徒指導の在り方」</p> <p>【副主題】 「生徒指導上の新たな課題への対応」</p> <p>を求め下記の事業を実施した。</p> <p>① 4・5月 府教育庁高等学校課生徒指導グループとの意見交換</p> <p>② 9月 講演 「障がいのある生徒への対応について」</p> <p>③ 10月 講演 「府における大麻犯罪を含む少年犯罪の現状」 大阪府警察本部生活安全部による</p> <p>④ 11月 講演 「スマホやネットに潜む危険」 NIT 情報技術推進ネットワーク株式会社による</p> <p>⑤ 12月 施設訪問 「交野女学院」</p> <p>SNS を通じた人権侵害、犯罪や迷惑行為等の広がり、また未成年者の薬物等使用者の増加現状を把握し、生徒指導に活かすため、上記の講演、施設訪問を実施した。</p>
一般財団法人 大阪府老人クラ ブ連合会	<p>1 高齢者の消費者被害防止に向けた「見守りサポーター」活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単位クラブで、見守り、声掛けなど高齢者が主体となった取り組みを展開</li> <li>○ 全労連、市町村労連、大阪府警、大阪弁護士会、行政機関などの関係団体と連携して高齢者の消費者被害防止活動を推進</li> <li>○ 会員をはじめ、関係機関への情報提供を通じて活動のPRを実施</li> <li>○ 女性リーダー研修会において、消費者被害防止活動の取り組みを報告</li> <li>○ クラブ会員による、固定電話機設置状況アンケートを実施【新規】</li> </ul> <p>2 広報啓発活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 機関紙「ねんりん OSAKA」で取り組み状況及び被害防止の広報</li> <li>○ SC 大阪ホームページでの広報啓発</li> <li>○ 電話機に貼る、被害防止ステッカーの作成【新規】</li> <li>○ 地域住民への声掛けとして、関係団体と協力し「駅前街頭キャンペーン」の実施（門真市・茨木市・池田市）【新規】</li> </ul>

団体名	平成30年度 活動内容
社会福祉法人 大阪ボランティア協会	1 特殊詐欺の被害防止 ○ 市民活動スクエア「CANVAS 谷町」内にポスター掲示した。 2 府民の自主防犯意識の高揚と自主防犯行動の促進 ○ 講演会の開催を通じた啓発活動。 （当協会 2018 年度定期総会記念講演会として） 日時：2018 年 6 月 3 日（日）13 時 00 分～14 時 30 分 会場：市民活動スクエア「CANVAS 谷町」大会議室 テーマ：民主的で人権が尊重される社会であるために、市民が知っておきたいこと～GPS 捜査や共謀罪捜査から考える～ 講師：亀石倫子さん（大阪弁護士会） 参加者：47 人
青少年育成大阪府民会議	1 「こども 110 番の家」運動の推進 ○ 地域の協力家庭（店・事業所を含む）に「こども 110 番の家」の旗などの提供を継続実施した。 協力家庭：173,304 軒（平成 30 年 4 月 31 日現在） 協力事業者：25,709 軒（平成 30 年 4 月 31 日現在） ○ 「動くこども 110 番」運動の推進 公用車及び一般事業車両用ステッカー等の提供を継続実施した。 車両協力団体：2,125 事業所、111,627 台の民間事業者等の協力 （平成 30 年 4 月 31 日現在） ○ 「こども 110 番月間」（8 月）の実施 企業や市町村等地域の自主的な取組みにあわせて、こどもの安全にかかる啓発活動を実施した。 ・ ガンバ大阪（J リーグ）、セレッソ大阪（J リーグ）公式戦において、電光掲示板と場内アナウンス、ポスター掲示による「こども 110 番月間」の周知（8 月中） ・ 放送芸術学院専門学校の協力による啓発用のアナウンス音声と動画の製作 ・ 5 つの約束クイズラリーを実施（田尻町：8 月 18 日） ・ NHK 大阪放送局でラジオ放送及びポスター掲示にて啓発（8 月中） ・ （一財）大阪府青少年活動財団が 8 月に実施した夏休みプラン（サマーキャンプ等）で啓発グッズ・チラシの配布 2 青少年の非行防止活動の推進 ○ 少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間の実施（7 月） 実施日時：平成 30 年 7 月 1 日（日）

団体名	平成30年度 活動内容
	<p style="text-align: center;">実施場所：ヤマダ電機 LABI1 なんば 4階ラビゲート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少年非行防止等に関する団体との連携及び啓発。</li> </ul> <p style="text-align: center;">関係団体と連携し、飲酒、喫煙等の防止に向けた啓発活動を実施した。</p>
特定非営利活動 法人 日本ガーディアン・エンジェルズ近畿ブロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 地域での祭礼行事等への参加、講演活動、防犯教室の開催を行う</li> <li>○ 月2回、定期防犯パトロール、声掛け、ゴミ拾い、自転車整理（天王寺、難波、梅田、泉佐野等）</li> <li>○ 大阪北部地震救援及び被災地における防犯パトロール</li> </ul>
日本労働組合総連合会大阪府連合会	<p>会員向け冊子での防犯情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 連合大阪機関紙（ワイド・マンスリー）による啓発活動 「ワイド」や「マンスリー」に取り組み重点について掲載し、構成組織に対して啓発を実施</li> </ul>